

CAD/CAM技術科【機械設計コース】

社会人基礎講習付 定員 18名 訓練期間 7カ月 開始月 9月、3月 ジョブ・カード対象



▼ こんな人材を育成しています ▼

訓練目標

機械設計に関する業務での就職を目指します。詳細設計に必要な機械製図法、機械要素、力学、材料の選定技術、工作法等を習得します。また、2次元CAD・3次元CADにより、設計・製作図面の作成技術を習得します。



カリキュラム内容



1カ月毎の訓練によって習得する具体的な内容を以下に整理しました。一つの目安として参考にしてください。



1. 機械製図実習（製図法と2次元CAD）

はじめに投影法やJIS機械製図法の全般と2次元CAD操作を学び、次に装置を分解し部品のスケッチ製図を行い、最後にCADで仕上げることで、詳細設計～製作図で必要となる製図法をマスターしていきます。

2. 機械工作（加工・測定）実習

ボール盤、旋盤、フライス盤等の加工実習と測定器の使い方を学び、加工精度を理解し、部品コストを意識した実践的な製作図が描けるようにします。

3. 機械要素実習

ねじ、軸継手、ベアリング、歯車、ばね、ベルトなど機械に不可欠な機械要素部品について、その仕組みや使い方や選定法を、実習を通して学びます。

4. 力学・その他金属加工

機械設計技術者にとって必要な力学の基礎を学びます。また溶接や板金に関する理論を学び実技を体験し、設計者としての幅を広げます。

5. 3次元CADによるモデリング実習、応用課題

アセンブリモデリング、パーツモデリング等、3次元

CADの操作を習得し、構想設計から製作図までの作業を学びます。更に設計変更等の課題を各自で考え・発表するなどして応用力を身につけます。

6. 企業実習（約1カ月余）

訓練の仕上げに各自が各事業所へ行き、実務を実体験します。ミスマッチのおこらない、確実な就職につなげます。



このような人に向けています



経験：未経験問わず、いずれにしてもまじめに訓練に取り組んで、必ずこの分野に就職するという強い意欲が重要です。なお、CAMのスキルを望んでいる方に本コースは向きません。

★ 訓練中に取得できる資格 ● 任意に取得する資格

- ★ なし
- CADトレース技能審査（中級）
- CAD利用技術者試験（2級）
- 機械設計技術者試験（3級）

修了後に期待される仕事内容

機械設計、機械設計補助、CADオペレータ/トレーナー、機械保守メンテナンス、技術営業、機械組立/検査、等

就職率
【平成25年度】 **96.7%**

常用就職率
【平成25年度】 **86.2%**